

| | | |
|-----|----------------------------|------|
| お〜い | 平成25年 | 146 |
| | 月刊 | 12月号 |
| 発行 | 「お〜い」編集委員会 | |
| | 品川区西大井 4-1-8 | |
| | 大井第三地域センター内 ☎ 3773-2000 | |

町会めぐり
シリーズ企画

わたしが 町会長です！

西大井六丁目町会

私は西大井六丁目町会、会長の渡邊義雄です。昭和9年生まれで現在地に生まれ育ちました。もちろん伊藤小学校第10回卒業生です。

小学4年生の時戦争が激しくなり、希望者だけ沼津の片浜学園に疎開しましたが、海の近くは危険ということで、伊藤小の生徒は原町田へ強制疎開させられました。原町田の南村円城寺というお寺に移り、本堂で寝起きをしました。

終戦になり東京に戻ると家も学校も全て焼け野原となってしまいました。私と母と兄弟達と群馬の高崎に移り、一年後家が建ったので戻りました。

そして、翌年新制中学に変わり、伊藤中に一回生として入学しました。当時は校舎もなく、原小学校へ間借りをしていましたが、翌年、木造校舎が出来、そして卒業は伊藤中の校舎から卒業することができました。

私は子どもの頃の思い出は、いい思い出ではありません。ですから、町会運営に於いても、子どもの為に町会予算を他町会より多く出しているつもりです。



平成12年に町会会館を鉄骨二階建てに建て替えました。災害のときの避難場所は伊藤小学校ですが、高齢者はとても無理だと思い、町会を避難場所にしたいと思っています。

私も八十歳に手が届く年になり、そろそろ引退の時期が来たと思っております。
(西大井六丁目町会会長 渡邊義雄 記)

大井第一小学校に泊まろう！！

10月26日(土)、
10月27日(日)
実施

大井第一小学校「親児(おやじ)の会」の最大イベント第4回「学校に泊まろう」を実施しました。児童54名、保護者32名と教職員の方が参加し、さまざまな催しを行いました。



体育館での開会式に始まり、各班毎に段ボールハウスで就寝場所を作り、班対抗のゲームで上級生と下級生の仲間意識を図り、夕飯は飯ごう炊飯とカレー作成チームに分かれて楽しみながら準備をしました。ちなみにカレーは150皿分、大人たちのちょっとしたアドバイスを受けながら、ジャガイモや人参など、自分たちの手で一生懸命切り刻んで作りました。お味は？そりゃあもちろん「格別に美味いさ！」、子どもたち、良くやったよ。デザートはフルーツポンチで満足したら、今度は、花火大会と肝試しだよ～。



花火の最後は綺麗なナイアガラで、肝試しは数人に分かれて校内を、「ギャー!!」奇声がグラウンドまで聞こえたよ。小さい子、怖かったね。さあ、自分たちの作った段ボールハウスで寝るよ～。保護者が交代で夜警にあたりました。

翌朝は、ラジオ体操のあと、大人たちが作ったトン汁とアルファー米で朝ごはんです。最後は、きれいにお片付けして、皆、笑顔で解散しました。

3.11の震災の年から、まだ復興が進まない被災地の気持ちを忘れないように、寝るところと食べる物を自分たちの手で作る事をコンセプトに企画し実施しています。

今の日本に必要な事は...「お・も・て・な・し」が話題になっていますが、被災者に対しての「お・も・い・や・り」を、まず優先すべきかもしれませんね。

(大井第一親児の会 青木利幸 記)



子どもみこし合同パレード

今年で四年目となりました伊藤小PTA主催の「子どもみこし合同パレード」が鹿嶋神社大祭にあわせ、10月19日(土)に行われました。このパレードは西大井四丁目町会・五丁目伊藤町会・六丁目町会及び金伊睦会の皆様にご協力いただき、小学校と地域が一体となって行われます。今年は昨年よりも更に多い200人以上の子ども達や先生方・保護者・地域の方々が参加して盛り上がりました。



各町会の子どもみこしが大仏で有名な養玉院に集合し、ご住職のお話や伊藤ばやしの演奏の後、集合写真を撮っていざ出発。大人も子どもも、担ぎ手ははっぴ等の祭り装束を着てお祭りムード満点です。「わっしょい!わっしょい!」という元気なかけ声とともに、伊藤小学校のゴールまでがんばって担ぎました。ゴールでは校長先生とPTA会長からパレードの成功を喜ぶお言葉があり、子どもの音頭で一本締めが行われました。

子どもたちも笑顔で参加でき、秋のよい思い出となりました。ご助力くださった皆様に感謝いたします。(伊藤小PTA 糸賀由香里 記)

